

明治の遺産を活用した 手づくり鉄道博物館

～明治のレトロモダンを未来に継承～

秋田県 小坂町 小坂鉄道保存会／小坂町



喜びの声



受賞者
小坂鉄道保存会
会長
千葉 裕之

コメント

手づくり郷土賞大賞部門の一角に入れていただき、小坂町と関係する方々と共に歓喜に包まれました。皆さまに心から感謝申し上げます。私たちは小坂町の鉱山産業に根差した鉄道遺産の保存と活用を目指して、今あるものを活かし、知恵を絞り工夫を重ね、文字どおりの手づくりの活動を行っております。これからも小坂町の魅力アップに尽力して参ります。

活動の内容

- 「小坂鉄道レールパーク」の運営協力
- ディーゼル機関車運転体験「運転士への道コース」などの体験観光プログラム
- 「明治百年通り」での観光トロッコ運行
- 「小坂・鉄道まつり」などイベントの企画および運営
- 保存車両の維持、整備作業

活動の経歴

平成 18 年 手づくり郷土賞（地域活動部門）受賞
平成 25 年 小坂鉄道保存会発足
平成 26 年 小坂鉄道レールパーク・オープン
平成 26 年 レールパーク主催による「小坂・鉄道まつり」開催開始

3 活動の成果や波及効果等

小坂町へ訪れる観光客の構成に若いファミリー層が増えています。また、小坂鉄道保存会には地元住民だけではなく全国に会員があり、令和元年度は車両整備活動を合わせ延べ180人余りが活動に参加し、町のイベントにも積極的に協力して地域経済へ貢献しています。

前回受賞時から継続して行われている植栽活動も明治百年通りの魅力向上に寄与しています。



「小坂・鉄道まつり」での見学会



「フラワーボランティアの会」活動状況

4 前回受賞時からの活動の発展内容

平成26年に『小坂鉄道レールパーク』が整備されて以降、JRから譲り受けた『ブルートレインあけぼの』の車両を活用した宿泊施設やディーゼル機関車の運転体験が人気となっています。全国から鉄道ファンや観光客が訪れており、関係者による地道な観光PR活動もあって、毎年2万人前後の入園者があります。また、『小坂・鉄道まつり』は小坂町の代表的なまつりの1つとなりました。

- 所在地 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古川ほか
- 活動主体及び連絡先 小坂鉄道保存会（k.r.p.s.h25@gmail.com）
- 対象となる社会資本 明治百年通り（一級町道停車場線）※管理者:小坂町



1 社会資本の概要

小坂町は、神秘的湖・十和田湖を有しており、市街地は鹿角盆地の北端に位置しています。藩政期には盛岡藩（南部領）に属し、鉱山と豊富な森林資源に恵まれた秋田・津軽との藩境の村でした。明治初期からの小坂鉱山の発展により、明治末期には県下第二の都市に発展しました。

町内には、日本最古の和洋折衷芝居小屋「康楽館（こうらくかん）」をはじめ、旧小坂鉱山事務所などの小坂鉱山関連の歴史的遺産が並んでいます。



明治百年通り



小坂鉄道レールパーク
（旧小坂鉄道小坂駅）



明治百年通り位置関係図

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

保存会メンバーは、小坂鉄道を守り育てようと自然発生的に生まれた「鉄道の日イベント実行委員会」を前身として、小坂町が進める「明治百年通りにぎわい創りプロジェクト」に賛同。行政との共同によるレールパーク構想の実現と町の活性化をめざして活動を本格化し、平成25年に「小坂鉄道保存会」が発足されました。

小坂鉄道レールパークを活用し、ディーゼル機関車運転体験「運転士への道コース」などの体験観光プログラムのほか、「明治百年通り」を運行する観光トロッコでは、制服姿での運転指令や観光案内を兼ねた車掌乗務を行うなど様々なイベントを企画・運営し、ファミリー層を中心とした観光客に、明治百年通りと一体となって魅力を伝えています。



ディーゼル機関車運転体験



明治百年通りを運行する観光トロッコ



保存会員が鉄道制服姿でおもてなし